

# 運転管理支援システム

施設運用や維持管理に貢献します。

## オペレータステーションCP-540

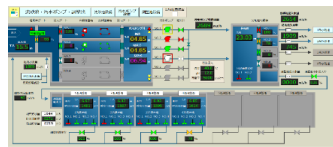
### 概要

クラウドでのデータ管理を可能とし、より柔軟なプラント監視を実現するクライアント・サーバシステムです。パソコン、タブレット端末、スマートフォンなど、ユーザーに身近な端末を使い、「いつでもどこでも」現場の状況を簡単に確認できます。

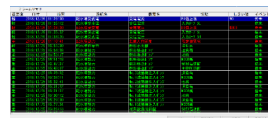
**導入先** 上下水道施設全般、雨水排水施設

### 特徴

- 1 制御ネットワークの二重化、データベースの二重化に対応。
- 2 故障監視／故障ガイダンス機能、システム監視機能などを標準機能。
- 3 コントローラCP-3550、CP-317Mを使用した計装制御システムに対応し、計装標準画面や計器部品、EWS CP-717を含めた総合エンジニアリング環境を実現。
- 4 サーバのクラウド化による柔軟な遠隔監視、制御ネットワークはCP-218(Ethernet)、CP-215に対応。
- 5 操作履歴機能、履歴件数拡張の蓄積データに関する機能やネットワーク経由での監視機能を充実し、保守性を向上。オプションでリモートメンテナンスサービス、E-mailによるアラーム通知にも対応。



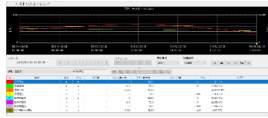
グラフィック



アラームサマリ



イベント履歴



トレンド



操作履歴

## 薬品注入量運転支援システム

### 概要

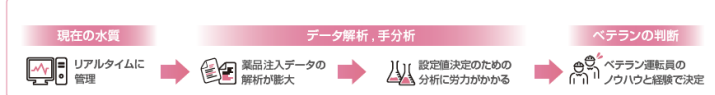
・浄水場にて河川などから取水した原水を、浄水する際に使用する薬品の注入量をガイダンスするシステムです。  
 ・注入量は、過去の運用データより機械学習にて算出するため、ベテラン運転員のノウハウ・経験が加味されており、経験が少ない技術者でも安定した薬品注入が行えます。

**導入先** 薬品注入設備を持つ上下水道施設

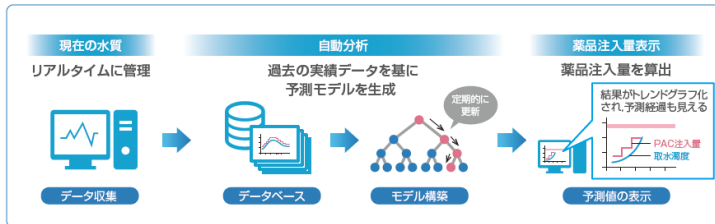
### 特長

- 1 機械学習により、ベテラン運転員の運用結果を基にした予測値が表示されるので、リアルタイムで安定した薬品注入量を決定することが可能。
- 2 水質などのセンサーデータを取り込み、他に特別な機器は不要のため、既存の設備への導入が容易。
- 3 サーバは浄水場内、クラウド双方に導入が可能。
- 4 導入前に机上シミュレーションを実施することが可能。

現在の薬品注入量運転



薬品注入量運転支援システム



## 水運用システム

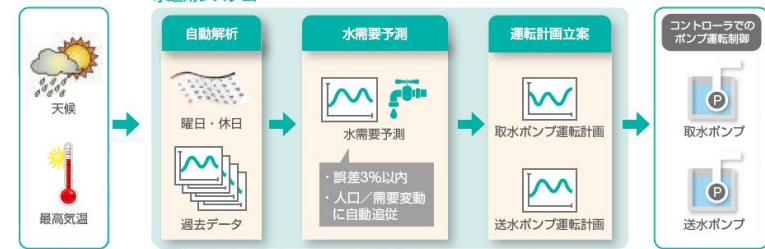
### 概要

・浄水場の取水・送水計画などの水運用をサポートするシステムです。  
 ・本システムは、当日使用する水量を予測する水需要予測機能、配水池への送水量を立案する送水計画機能、河川などからの取水量を立案する取水計画機能を有しており、安心・安全・安定した浄水場運用に寄与します。

**導入先** 上水道施設

### 特長

- 1 水需要予測は、過去の水需要、気温などの運用データだけでなく、曜日・天候などのオフラインデータを取り込んだ統計処理を行っており、誤差3%以内の高精度予測が可能。
- 2 水需要予測は、データの変化をモデル化することで、人口変動、需要変動に自動追従するため、運用後のパラメータ変更などは不要。
- 3 高精度の水需要予測を基に、省エネ、取水制限など浄水場の運用に応じた取水・送水計画の立案が可能。



## 帳票システム (CAPACS)

### 概要

コントローラからインタフェースされた計装計器や機器の数値データや入力項目のデータを蓄積し、任意のフォーマットに出力するシステムです。

**導入先** 上下水道施設全般、雨水排水施設

### 特長

- 1 過去20年分のデータを蓄積し、カレンダー機能にて容易に呼び出すことが可能。
- 2 蓄積したデータの検索や修正、印刷、ファイル出力を容易に行うことが可能。
- 3 ユーザ管理機能にてユーザごとに閲覧が必要な帳票項目や編集可否のセキュリティ設定が可能。
- 4 ユーザにて帳票フォーマットの作成や編集が可能。(オプション機能)

### 帳票システム

